

## 基本目標4 男女平等参画社会の実現に向けた総合的な計画の推進

### 課題

1

### 市内推進体制の充実

#### ■現状と課題■

本市では、平成26（2014）年1月に「多摩市女と男の平等参画を推進する条例」を施行しました。本条例に基づき、市民参画による「多摩市男女平等参画推進審議会」を設置するとともに、市役所の市内横断的組織として「多摩市女と男がともに生きる行動計画推進会議」を設置し、男女平等参画社会の実現に関する施策を総合的かつ計画的に推進してきました。

本計画を着実に実施していくためには、関係各課とこれまで以上に横断的な調整機能や推進体制の充実を図ることが必要です。

#### ■施策の方向性■

本計画の基本目標を達成するためには、PDCA（P=Plan（計画）、D=Do（実行）、C=Check（評価）、A=Act（改善））サイクルに沿って進行管理を行うことが大切です。

毎年、計画に位置づけた各事業の進捗状況について市内推進会議で内部評価として決定し、さらに男女平等参画推進審議会による外部評価を行います。これらの評価を市内で共有し、各課における改善策を毎年検討及び実施することで本計画を着実に実施します。

また、関係各課をはじめ、国や東京都、他の自治体等と連携して男女平等参画推進に向けた取組を推進します。

#### ■施策■

#### （1）「多摩市女と男がともに生きる行動計画」の推進・進行管理

毎年、行動計画に位置づけた各事業の推進状況の評価を市内推進会議で決定し進行管理を行います。また、市民の声を反映するために多摩市男女平等参画推進審議会による外部評価を行います。

#### ◇目標値の設定

事業番号	事業	担当課	指標	近況値	目標値
86	計画推進状況の把握と評価	女性センター	本計画に位置づけた全94事業の推進レベル平均値	—	10

◇事業一覧

No.	事業	事業の説明	主な担当課
86	計画推進状況の把握と評価	副市長を会長として設置する「多摩市女と男がともに生きる行動計画推進会議」で行動計画の推進レベルを毎年評価し、施策を総合的かつ計画的に推進します。	女性センター
87	市民との協働による評価と推進	市民や学識者等で構成する「多摩市男女平等参画推進審議会」から行動計画の推進レベルの評価を毎年得るとともに、市の男女平等参画推進に向けた取組について意見や助言を求めます。	女性センター

■ 施策 ■

(2) 国や都、他自治体、関係機関との連携や情報交換

関係各課をはじめ、国や東京都、他の自治体等と連携して男女平等参画推進に向けた取組を推進します。また、困難な課題については国や東京都等に働きかけを行い、解決に向けて取組を進めます。

◇事業一覧

No.	事業	事業の説明	主な担当課
88	関係機関との連携・交流	課題の解決が困難な施策等について、国や東京都に働きかけを行います。また他自治体との連携や情報交換を行いながら効果的に計画を推進します。	女性センター
89	地域の大学や事業所との交流・連携	地域の大学や事業所との連携協定を活用するなど効果的に計画を推進します。	女性センター

多摩市コミュニティ・アイデンティティシンボルマーク



昭和 62（1987）年に、多摩市のよりよいイメージ形成を目的として、多摩市コミュニティ・アイデンティティシンボルマークが決定しました。  
 このシンボルマークは、人と人とのふれあい、自然と人のふれあいを強調したマークで、恵まれた自然環境と発展する都市感、豊富な人材による人と人とのネットワークの力、そして、変化と活気に満ちたまちと、のびのびとした自由なイメージを、行動的な形で表現しています。

課題  
2

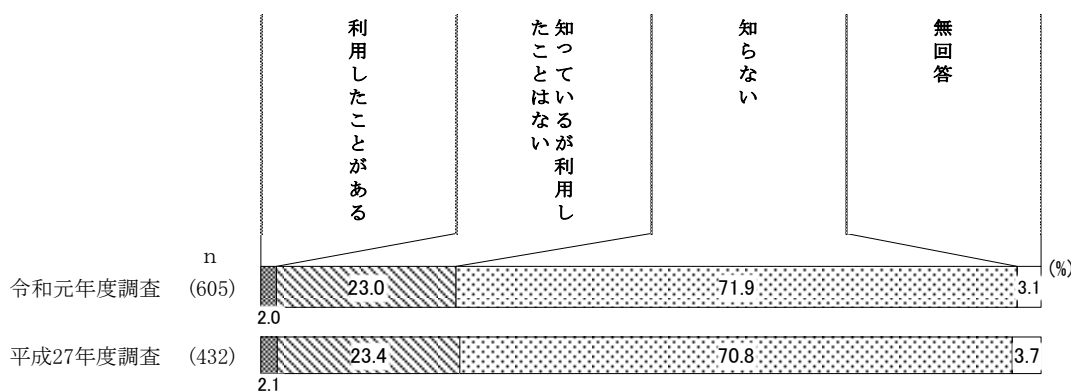
# TAMA女性センターの運営

■ 現状と課題 ■

本市では、平成11（1999）年9月に本市における男女平等参画推進の拠点施設として「TAMA女性センター」を開設し、男女平等参画の推進に向けた意識啓発や市民主体の男女平等参画推進フェスティバルの開催、女性相談やLGBT電話相談事業など様々な取組を行っています。

市民意識調査では、TAMA女性センターの認知度について、「利用したことがある」と「知っているが利用したことはない」を合わせて2割台となっており、平成27年度調査と比較しても同様の結果となっていることから、引き続き認知度の向上に向けた取組が必要です。

図表 50 TAMA女性センターの認知度



出典：令和元年度男女平等・男女共同参画に関する多摩市民意識及び実態調査

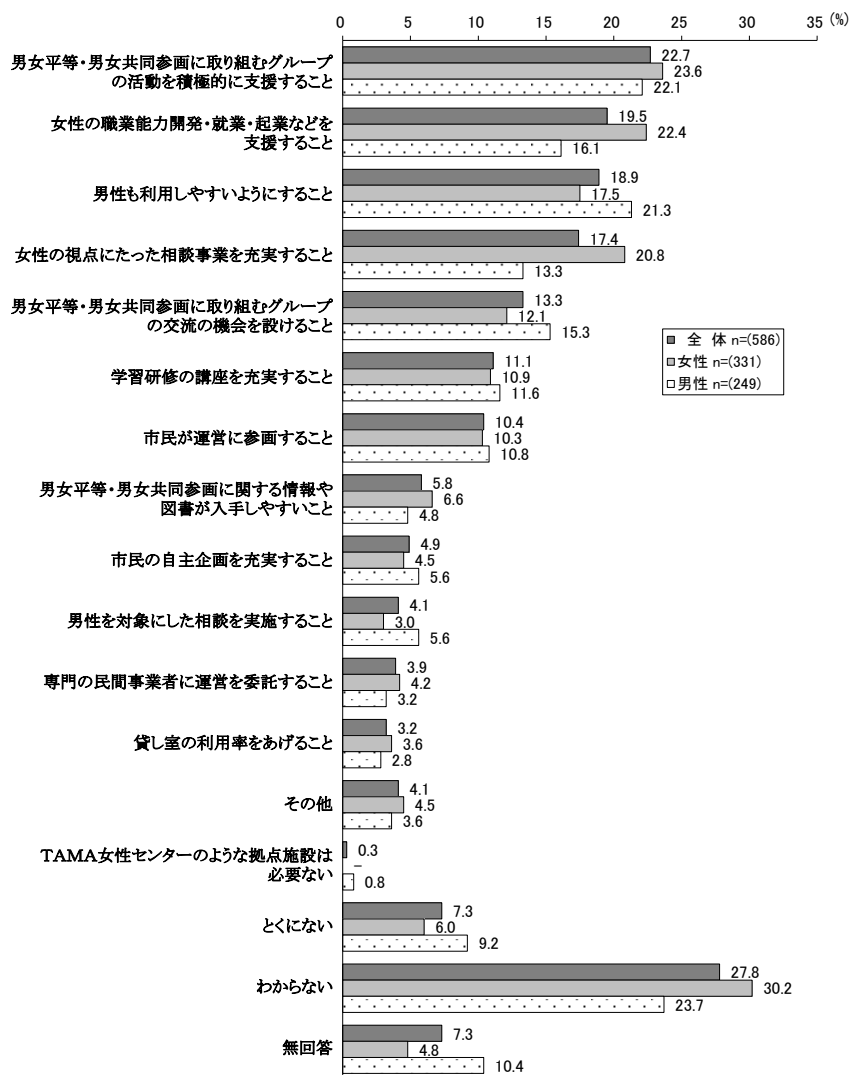
多摩市「多様な性と生」啓発デザイン



このデザインのレインボーカラーは、LGBTをはじめ多様な性への尊厳を表現しています。さらに、「女性に対する暴力をなくす運動」のシンボルであるパープルリボンなど人権を守る運動のリボンとカラーをモチーフにし、真の男女平等参画社会の実現に向けて垂直・水平方向に広がっていく世界観を表現しています。

市民意識調査では、TAMA女性センターへの施設運営上の要望事項（「わからない」を除く）として、「男女平等・男女共同参画に取り組むグループの活動を積極的に支援すること」が最も多く、次いで「女性の職業能力開発・就業・起業などを支援すること」、「男性も利用しやすいようにすること」となっています。また、女性は「女性の視点にたった相談事業を充実すること」も多くなっています。

図表 51 TAMA女性センターへの施設運営上の要望事項




出典：令和元年度男女平等・男女共同参画に関する多摩市民意識及び実態調査

■ 施策の方向性 ■

「TAMA女性センター」の認知度向上及び施設利用者や事業への参加者の増加を図るため、様々な媒体や機会を活用して周知を行います。また、市民や市民団体等との協働・連携により効果的に男女平等参画推進に向けた事業を展開していきます。

■ 施策 ■

(1) TAMA女性センターの充実 **重点取組** 

市の男女平等参画推進に向けた拠点施設として、市民や市内事業者を対象にした意識啓発や情報提供を行うとともに、各種相談機能等の充実を図ります。

◇目標値の設定

事業番号	事業	担当課	指標	近況値	目標値
90	TAMA女性センターの認知度向上に向けた取組	女性センター	TAMA女性センターの認知度	45.3%	55.0%
91	男女平等参画推進に向けた意識啓発と情報提供の実施	女性センター	男女平等参画推進に向けた意識啓発事業の参加者アンケートで「とてもよかった」と回答した人の割合	—	70.0%
92	情報誌「たまの女性」やSNS <sup>*P95</sup> 等を活用した情報提供の実施	女性センター 平和・人権課	情報誌「たまの女性」の発行回数	2回	年2回以上

◇事業一覧

No.	事業	事業の説明	主な担当課
90	TAMA女性センターの認知度向上に向けた取組	TAMA女性センターの認知度向上に向けて、SNS <sup>*P95</sup> による情報発信やタウン誌への掲載依頼、参画市民による口コミ等、様々な媒体を活用して周知を行います。	女性センター
91	再掲 男女平等参画推進に向けた意識啓発と情報提供の実施	固定的性別役割分担意識 <sup>*P95</sup> の解消、ジェンダー平等意識 <sup>*P95</sup> の醸成に向け、様々な視点や新たな発想を取り入れるなど、効果的な意識啓発や情報提供を行います。	女性センター
92	再掲 情報誌「たまの女性」やSNS <sup>*P95</sup> 等を活用した情報提供の実施	固定的性別役割分担意識 <sup>*P95</sup> の解消、ジェンダー平等意識 <sup>*P95</sup> の醸成に向けて、情報誌「たまの女性」やSNS <sup>*P95</sup> 等の多様な手法を活用して市民や事業者等に情報提供を行います。また、情報誌「たまの女性」を活用して計画の重点取組の周知強化を図ります。	女性センター 平和・人権課
93	再掲 女性センター相談窓口の充実	DV <sup>*P95</sup> 等の暴力や生活・健康など女性を取り巻く様々な悩みや課題に関する相談を実施し、具体的な解決に向けたエンパワーメント（その人が持つ力を引き出すこと）を行います。	女性センター

(2) 市民参画による男女平等参画の推進

TAMA女性センター市民運営委員会や登録団体等と協働・連携しながら男女平等参画を推進します。

■ 施策 ■

◇事業一覧

No.	事業	事業の説明	主な担当課
94	市民及び市民団体などとの連携	TAMA女性センターを市の男女平等参画社会の実現を目指した拠点施設として、市民運営委員会や女性センター登録団体等と連携しながら効果的に計画を推進します。	女性センター